

<b>事業名</b>		地域情報通信基盤整備推進交付金事業						
	<b>総事業費</b>	833,255千円			<b>事業完了日</b>	平成23年3月30日		
					<b>交付金額</b>	277,751千円		
	<b>整備対象地域</b>	奈義町全域						
<p>都市部との情報格差の是正・デジタルデバイドの解消のため、町内全域に超高速インターネット接続を利用できるブロードバンド施設の整備を行い、すべての町民がICTによる恩恵を享受できることを目的とする。</p> <p>ブロードバンド施設の整備については、奈義町情報化基本計画で策定した、光ファイバーケーブルを使用したFTTH方式による情報基盤として整備する。ブロードバンド施設の運営については、公設民営による方式とする。</p> <p>また、行政による住民サービスの充実を行う手段としても活用し、住民の生活利便性の向上、地域産業の活性化及び、安心・安全まちづくりに資する施設の整備を行うことを目的とする。</p>								
BB	<b>サービス開始日</b>	平成23年4月1日						
	<b>サービス形態</b>	公設民営(IRU)						
	<b>契約先</b>	西日本電信電話株式会社岡山支店						
		<b>整備計画時の目標</b>		<b>実績</b>				
		<b>初年度</b>	<b>最終</b>	<b>H23年度末</b>	<b>H24年度末</b>	<b>H25年度末</b>	<b>H26年度末</b>	<b>H27年度末</b>
	<b>整備地域の世帯数</b>	2387	2540	2387	2448	2410	2478	2540
	<b>加入世帯数</b>	200	750	975	1011	993	986	1020
	<b>加入率(%)</b>	8	30	40.8	41.2	41.2	39.8	40.2
<b>評価及び課題</b>	<p>当初の目的である、情報格差の解消については最終的な目標値であった加入率30%を大きく上回り、40.2%となっている事から目標を達成することができたと考えられる。しかし、工事期間後の加入金が40,000円と高額であることや、都市部と比較した際のランニングコストについても割高となっており、利用者と新規加入者への負担の軽減が求められる。</p>							